

生活介護事業所と農家でつくる 農福連携のかたち



8月5日(月)
自然農福の力
今枝稚加良

自己紹介

- ～ 2012年9月 一般企業を退職
- 2012年10月～ 就労継続支援A型福祉事業所に入社
農業責任者として農福連携を進める
- 2019年 1月～ 「自然農福の力」を個人農家として独立
- 2022年 4月 任意団体ぽたじえ を設立
- 2024年3月～ 自然栽培塾sunsoilsoul開校 現在に至る



農園 『自然農福の力』



愛知県豊田市手呂町山ノ田336-20

耕作面積：2ha (露地1.5ha 果樹50a)

主要作物：じゃがいも・ニンニク・さつまいもなど

栽培手法：自然栽培 (肥料、農薬、除草剤不使用)

事業内容：農産物販売、農作業委託、農福連携支援

御取引先：スーパー、福祉事業所、個人宅配業者など



自然農福の力

農福連携のカタチ

「自然農福の力」農福連携のカタチ



工賃



農産物



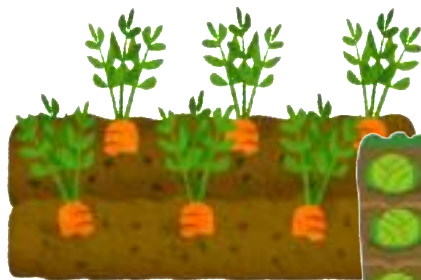
機械作業



農作業



福祉事業所



「自然農福の力」農福連携のカタチ

報酬設計	メリット	デメリット
工賃	<ul style="list-style-type: none">・報酬が定量化しやすい	<ul style="list-style-type: none">・利用者を選ぶ
農産物	<ul style="list-style-type: none">・工賃以上の収益が得られる(福)・収穫物で支払いができる(農)・利用者を選ばない	<ul style="list-style-type: none">・販売先がないと難しい(福)・ブランドに影響する(農)・報酬量を都度相談
機械作業	<ul style="list-style-type: none">・経費を抑えられる・利用者を選ばない	<ul style="list-style-type: none">・定量化しにくい・継続化しにくい

農家側、福祉側、双方の「得意なこと」「困っていること」を都度話し合い、価値観を共有することが大切

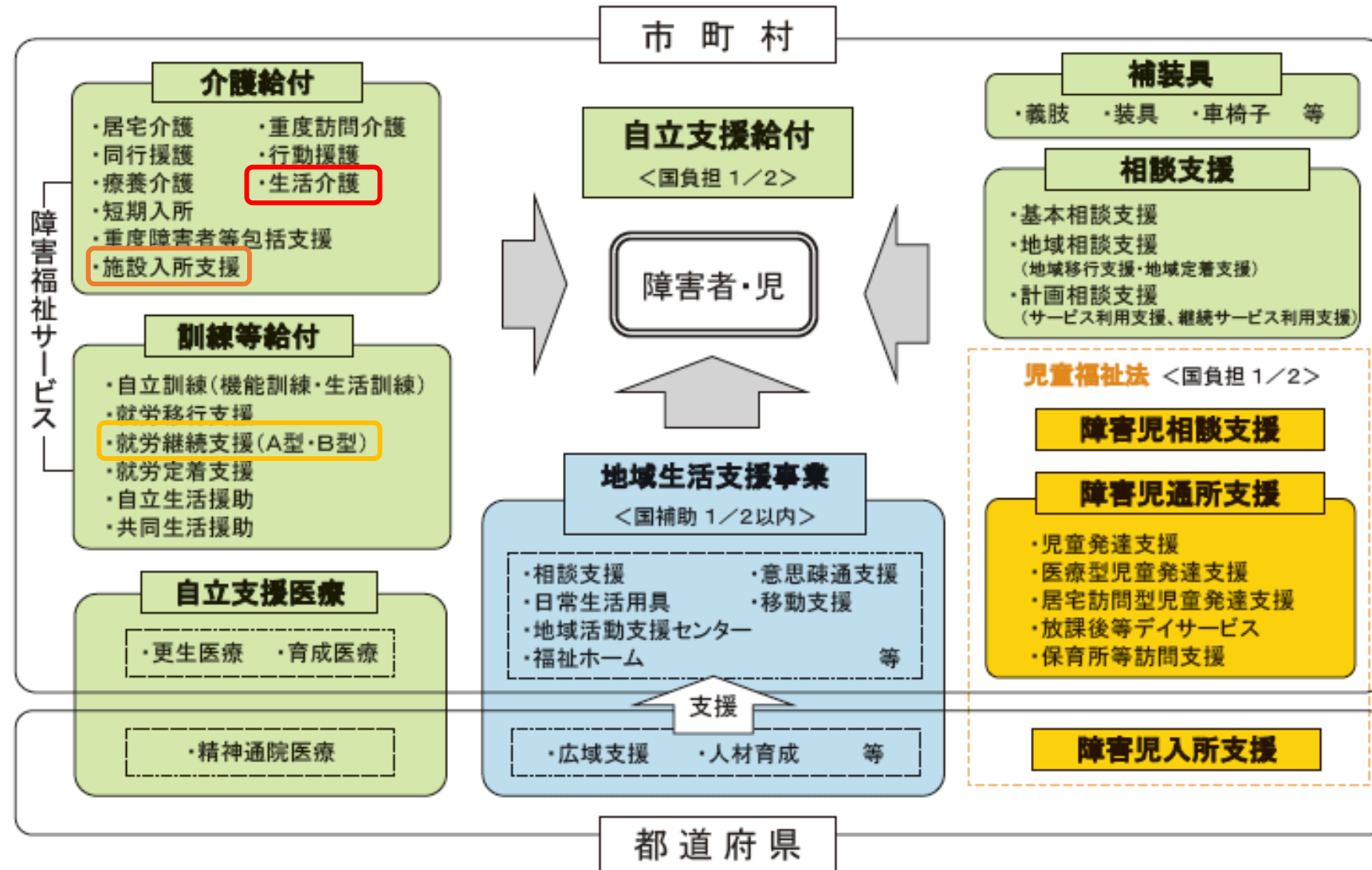
生活介護事業所とは

生活介護とは

サービス	対象者像	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
居宅介護	障がい者(区分1以上)		○	○	○	○	○	○
行動援護	行動上著しい困難を有するため、常時介護を要する知的・精神障がい者				○	○	○	○
重度訪問介護	常時介護を要する重度の肢体不自由者等					○	○	○
重度障がい者等 包括支援	常時介護を要し、その必要度が著しく高い障がい者							○
生活介護	地域や入所施設で安定した生活を営むため、常時介護を要する障がい者	※50歳以上は区分2から			○	○	○	○
療養介護	長期入院等医療ケアに加えて、常時介護を要する障がい者							○
施設入所支援	夜間介護を要する障がい者		※50歳以上は区分3から			○	○	○
短期入所	障がい者(区分1以上)		○	○	○	○	○	○
共同生活援助 (グループホーム)	夜間、共同生活を営む住居で、相談その他日常生活上の援助を要する障がい者	※介護を伴わない場合は必要なし	○	○	○	○	○	○
同行援護	視覚障がいにより移動に著しい困難を有する方に同行し、移動の援護を行なう。	※身体介護を伴わない場合は必要なし			○	○	○	○

生活介護とは

障害者総合支援法等における給付・事業



「生活介護」連携のポイント

● 工賃設定

報酬は、お金より「農産物」か「機械作業」が相性がいい。重度の障がいを持たれている方も多いので、まず畑に来やすい報酬設計が望ましい。

● 作業の細分化

作業を細分化したり一部の作業をお願いするなど、最多注意配分数をなるべく少なくする工夫が必要。

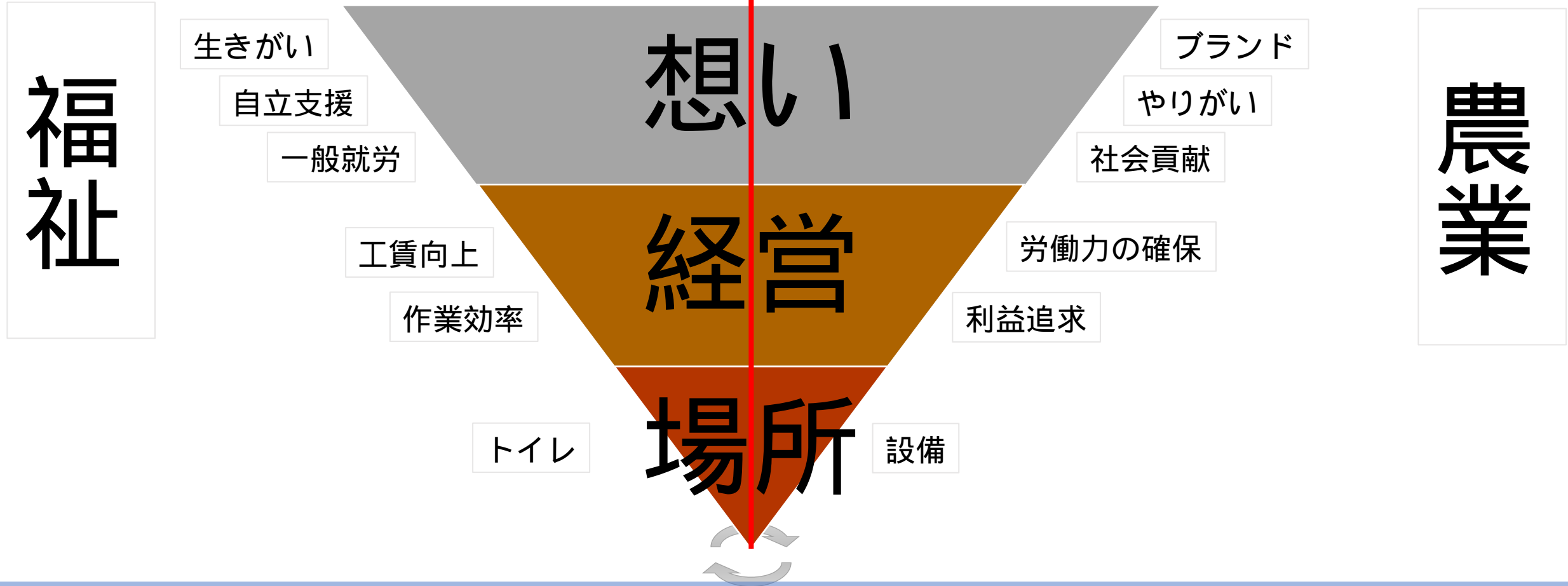
● 人的投資

1週間1カ月と成果を期待するのではなく年単位で成長を期待する。
持続可能な農福連携を目指し、お互いに無理のない関係を気付く。

農福連携で 大切にしているポイント

農福連携バランスコマ ~ 福祉職員が重要なカギ ~

現場の福祉職員

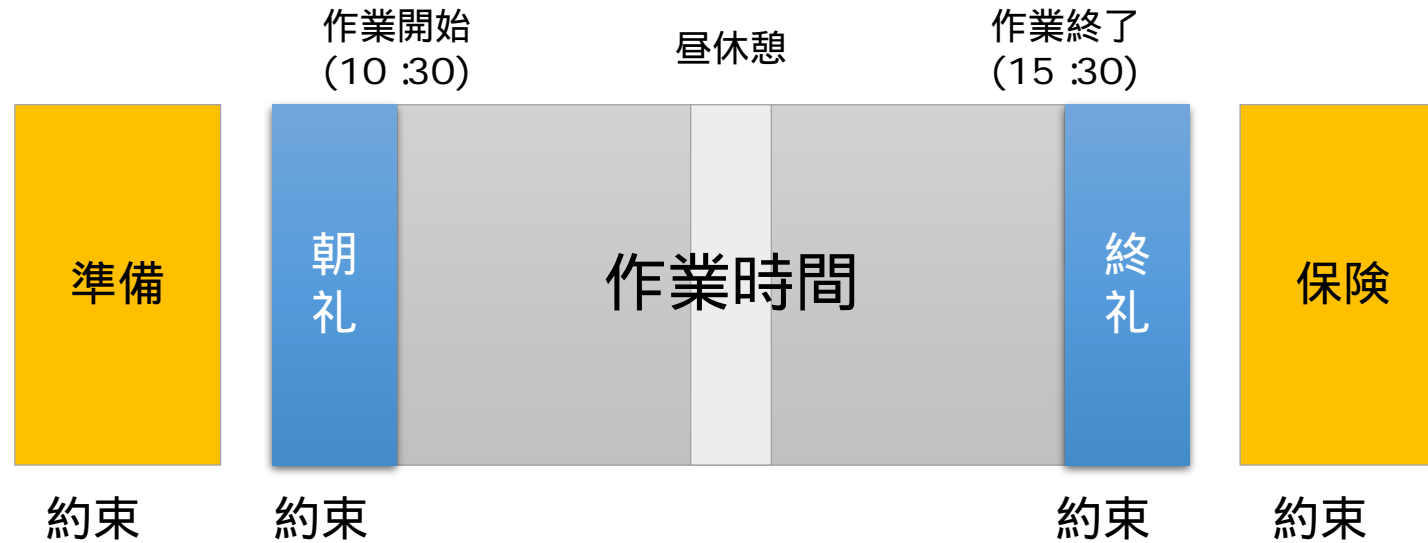


農福連携で

最も大切なポイント...

準備が **9** 割

毎日、約束を守る！



利用者
との約束

約束 : 体調確認し作業の目的と3段階程度の目標を共に達成すること
約束 : 作業を振り返り頑張っていた様感謝を伝えること

自分
との約束

約束 : 作業時間が最大限に活かされるよう準備を整えること
約束 : その日の目標(切りの良いところ)を必ず終わらせること

農家から効率よく学ぶ

- 情報をしっかりと受け止める。
写真、メモをしっかりと取る。
許可を取り、なるべく動画で記録を取る。
- 写真、メモ、動画を振り返り、資料をつくる。
誰が見てもわかる資料を作る。
- 資料を基に実践し、**情報更新**していく。
自らの畑で試みる。又、農家の作業に入る前に最大限の準備を整える。

作業計画

平成28年4月7日

期間	回数	場所	作業内容	作業方法
10月下旬～11月まで	3		ワラを集め焼く	切り株も焼く
11月	1		トラクター	
12～1月	1		トラクター	
2～3月	1		トラクター	
4月	1		トラクター	
	2		畦直し	
4月19日	1		床土袋詰め	選別機にかける
4月27日	1	倉庫	塩水選	播種1週間前の作業
			塩湯消毒	60℃7分
			浸種	
下旬	1		トラクター	他の田んぼが水を入れ乾かない
5月3日	1	倉庫	床土入れ	
4日	1	倉庫	床土入れ	
5日	1	倉庫	播種(ともいわ、みどりの里用)	水やり、プール育苗
6日	1	倉庫	播種(むもん、みどりの里用)	水やり、プール育苗
5月中旬	1		畦の草刈り	
5月16日	1		田んぼに水入れ	代播きの1週間前 1回は土を全
なし	1		荒代かき	3日後に仕上げ
5月23日	1		仕上げ 代かき	2日後に田植え
5月24日			水抜き	昼過ぎころから抜く
5月25日	1		田植え	
6月上旬～20日	4		機械除草	田植えから5日後
15日から7月31日まで	24		手除草	
6月中旬	1		畦の草刈り	
7月中旬	1		畦の草刈り	
8月中旬	1		畦の草刈り	お盆前がちょうどいい
9月中旬	1		畦の草刈り	
9月下旬～10月10日	3		収穫前の草取り	田んぼから水を抜いた
10月10日	1		収穫	イベント
11月中旬	1		畦の草刈り	
			←今枝フリー	
			←施設外就労 農業従事6名必要	

指導員用

農 お米 作付け工程表(随時作業)

平成25年10月25日

回数	期間	場所	作業内容	作業方法
1	10月下旬から	2/6反	種刈りをした後のワラを焼く	1回あたり2反を目標に田の中に
2		4/6反		あるワラを全て燃やす。詳細方
3	11月まで	6/6反		野中さんに確認する。
4	4月頃から	全て	畦直し1回目	低くなっている畦を形を整え、高
5		全て	畦直し2回目	する。
6	5月上旬まで	全て	水路掃除(排水路含む)	水路にある泥やゴミを取り除く。
7	6月15日から	全て	手除草	水中にある草の芽を取る。
8		全て		多くとっただけ収量も上がり、後
9		全て		作業も楽になる。
10		全て		
11		全て	手押し除草機	5日に1回 計4回
12		全て		
13		全て		
14		全て		
15		全て		
16		全て		
17		全て		
18		全て		
19		全て		
20		全て		
21		全て		
22		全て		
23		全て		
24		全て		
25		全て		
26		全て		
27		全て		
28		全て		
29		全て		
30		全て		
31		全て		
32		全て		
33	7月31日まで	全て		
34	9月下旬	全て	種刈り前の草取り	田から水が抜き取られ種刈りの
35	から	全て		準備をする期間、草を収穫しない
36	10月10日まで	全て		ようにカマで刈り取る。

利用者用

能力分析『作業実績表』

作成者：株式会社みどり 作成日：2023年8月24日 作成
 手順書 作業実績

・作業請負事業所: ともわ(株式会社ストリートアライブ) 農業支援部 責任者: 今村
 ・作業人数: 指導員1名、利用者6名(弱視2名、知的2名、全盲1名、精神1名) 計7名

実施日	場所	圃場面積	作業時間	雑草の特徴	備考
6月13日	四郷南③	2.1反	1.5h	キシュウスズメノヒエ	
	四郷④	1.1反	0.5h		
	四郷⑤	2.6反	2.0h	セリ・ヒエ	
6月15日	加納小学校前	2.7反	4.0h	ヒエ	ヒエ大量発生
6月16日	加納小学校前		2.0h		前回の続き
	四郷①	1.8反	2.0h	キシュウスズメノヒエ クサネム	
6月20日	四郷②	2.6反	2.0h	クサネム	
	四郷③	2.0反	1.0h	セリ	
	四郷⑤	2.6反	1.0h	セリ	今日のみセリを中心に除草
6月22日	四郷⑥	0.5反	2.0h	コナギ	コナギ大量発生
	四郷⑦	1.4反	1.0h	クサネム	
	四郷⑧	1.6反	1.0h		
6月23日	四郷⑥		1.5h	コナギ	前回の続き
	亀首①	1.9反	2.0h	クサネム	クサネム大量発生
	亀首②	0.6反	0.5h	ホタルイ・クログワイ	畔回りに雑草が多い
6月24日	亀首②		0.5h	ホタルイ・クログワイ	前回の続き
	亀首③	0.5反	0.5h		少量
	亀首④	0.7反	0.5h		少量
	亀首⑤	0.5反	0.5h		少量
	亀首⑥	1.3反	0.5h		少量
	亀首⑦	2.3反	1.5h	クログワイ	クログワイ大量発生
	6月27日	亀首⑦		4.0h	クログワイ
7月4日	御船④	0.9反	4.0h	クログワイ	クログワイ大量発生
7月6日	御船④		3.0h	クログワイ	前回の続き
	御船⑤				

地図情報共有

	播投④	1.8反	1.2h	キシュウスズメノヒエ クサネム	キシュウスズメノヒエ対策※1
	播投②	1.6反	1.0h	クサネム	
8月18日	T&S前①	0.3反	0.2h	コナギ・イボクサ	
	T&S前②	0.4反	0.2h		
	亀首①	1.9反	1.0h		
	御船①	0.6反	0.2h		
9月21日	御船⑤	0.6反	0.2h	キシュウスズメノヒエ	キシュウスズメノヒエ対策※1
	亀首⑦	2.3反	2.0h	クサネム	集中している箇所のみ
9月20日	四郷⑤	2.6反	2.0h	クサネム	集中している箇所のみ
	四郷南①	0.8反	4.0h		収穫前の除草
	四郷南②	1.3反			
	四郷①	1.8反			
	四郷②	2.6反			集中している箇所のみ
	四郷③	2.0反			集中している箇所のみ
	四郷⑥	0.5反			
	四郷⑦	1.4反			
	四郷⑧	1.6反			
	亀首⑤	0.5反			
	亀首⑥	1.3反			
	御船①	0.6反			
	御船②	1.3反			
	御船③	0.8反			
	御船④	0.9反			
御船⑤	0.6反				
平均		3.9反	4.0h		1日の仕事量
合計		102.9反	106.5h		

※1: キシュウスズメノヒエが集中する時に草刈機(ナイロン刃)を使用し除草を行う。

作業マニュアル

■天外し作業

平成20年8月19日現在


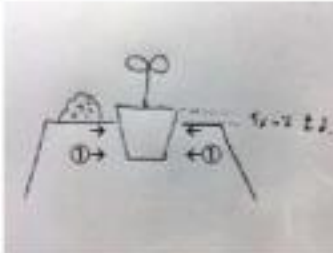
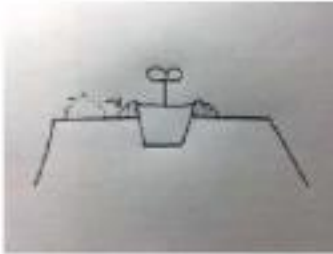
No. 1

写真	作業内容	備考
	<p>■ 天を切る</p> <p>ー サイドの通棟になっていない外側はシートの幅が長くなるためハウスの中央より20～30センチ外側にずらして中央をカットしていく。通棟でハウスの間にあるハウスは中央をずらさず中央をカットする。</p> <p>中央のカットが終わってから、天の手前と奥のアーチ部分のカットを行う。</p>	<p>ー 道具 カッターナイフ</p>
	<p>■ サイド、スプリング外し</p> <p>ー 手前か奥からスプリングを外していく。</p>	<p>ー 道具 マイナスドライバー</p>
	<p>ー スプリングは、レールの中に2重に重なって入っている物が多い、手前のみ外していく。</p> <p>ー スプリングの先端を探し、マイナスドライバーで引っ掛けて外に取り出す。</p>	
	<p>ー スプリングの先端が出たら手でつかみ、上下に動かしてレールから外していく。カブクで横に引っ張るとスプリングが伸びるので、横には引っ張らない。</p> <p>ー 外したスプリングを綺麗に回収しながら、シートを外していく。外したスプリングはヒモで束ねる。</p> <p>※ シートを回収するときは、2人がかりでシートを引きづらないよう注意。シートを破らないこと。再利用する。</p>	<p>ー 道具 ヒモ</p> <p>ー 道具 名札のついたコンテナ</p>

■定植のやり方

平成20年4月10日現在

No.

写真	作業内容	備考
	<p>■ 苗に水をたっぷりとする</p> <p>■ 指定された株間・条間で穴をあける</p> <p>■ 苗を植える場所に並べる 穴のあけた場所に苗を置くとき邪魔になるため、穴の位置から少し離して苗を置いていく。</p> <p>※ 注意点 長時間苗を畝の上に置くと乾く可能性あり 長時間置く場合は再度水を与えるが、並べる量を調整する。</p> <p>■ 穴を掘り、取り出した土をマルチの上に取り出す ー 穴は深く掘りすぎないように注意する。ポットを外し苗を穴に入れる。</p>	<p>ー 道具 ジョウロ</p> <p>ー 道具 メジャー 棒</p> <p>ー 道具 移植ごて</p>
	<p>ー 少し畝から飛び出るくらいの深さで苗を植える。</p> <p>ー ①のように畝の土を掻き集め、苗の土との隙間をなくす。</p> <p>※ 注意点 マルチの穴に手を入れるときは、マルチの穴が大きくなり過ぎないように注意を払う。</p>	
	<p>ー 取り出した土を使い、苗とマルチの間の隙間を埋める。マルチの中に風が入らないよう注意する。 苗の土も詰め、全体的に軽く鎮圧する。</p> <p>※ 注意点 マルチの上に設置した土は、無駄なくキレイに使い切る。</p>	

自然農福の力

ジャガイモ作業











生活介護

算盤たたく事も大切ですが...

どんな農福連携で
ありたいか？

おわり



以上、ご清聴ありがとうございました。 「自然農福の力」今枝稚加良